

# 季刊 GPW 通信

第 7 号 2018 年 夏



この通信は、相談支援事業所・居宅介護支援事業所、同行援護事業所アンサンブルの利用者の皆様と NPO 法人グローイングピープルズウィル関係者及び法人を支援してくださっている方々に送っています。

## 目 次

ごあいさつ	.....	P1
活動報告 平成30年4月～6月	.....	P2
イベントのお知らせ 平成30年7月～9月		P3
トピック	.....	P3
会員・賛助会員 大募集!	.....	P4

## ごあいさつ

理事長 高橋和哉

NPO 法人グローイングピープルズウィルを設立して3年経過しました。法人の大きな目標は、高齢視覚障害者の居場所づくりにあります。そこにたどり着くまで、一步一步着実に、時に寄り道をしながら目標に向かっていきます。

現在は、障害相談支援事業、居宅介護支援事業、居宅・同行援護事業の3事業を5名の職員、12名のガイドヘルパーで行っています。3つの事業を行うことで法人経営を支えています。

経営を安定させた上で、目標である視覚障害者の居場所づくりのソフト強化を行っています。

具体的には現在、毎月2回（第1火曜、第3火曜）高齢視覚障害者のためのストレッチ教室、毎月1回（第2土曜）板書しないフランス語教室を開催しています。

高齢視覚障害者のストレッチ教室は1年経過しました。参加者も徐々に増えてきています。フランス語教室は今年から始めました。毎回8名程度の方々が参加されています。

この他にも不定期ですが、利用者が希望するイベントを行っています。このようなイベントを通じて、歌うことや踊ることが好きな方もいることがわかりました。今後もできる限り希望に添えるように頑張っていきたいと思っています。

この通信の最後に会員募集をしています。当法人を応援しようと考えてくださる方に呼びかけています。皆さまご協力のほど、よろしくお願いいたします。

## 活動報告 -平成30年4月から6月-

### 1. 高齢視覚障害者のストレッチ教室

第1、第3火曜日の午前中開催しました。

皆さんいたって健康です。ストレッチの前後では、おしゃべりをしますが、話したら止まりません。これが一番の健康の秘訣なんではないでしょうか。



ストレッチ風景

### 2. 楽しくいちからフランス語

第2土曜日の午後開催しました。

板書をしないフランス語教室をこの4月から始めました。

行き当たりばったりで進めています。レッスンの半分は、昭和50年代に流行したミスターサマータイムの原曲「une belle histoire」を歌いながらフランス語を学んでいます。場所は、NPO法人エルブの協力を得て地域交流室エルブ（杉並区天沼3-26-25）です。

### 3. 九重雑賀の酒蔵・酢蔵見学と高野山巡礼 4月21日（土）～22日（日）

和歌山にある九重雑賀さんに視覚障害者3名と晴眼者6名、合計9名でお邪魔しました。

今年は予想を上回る酒の注文があったため、まだ酒造りが終わっていませんでした。おかげで、ほんまもの搾りたてのお酒をいただきました。その後、強烈な匂いを醸す30石の木桶作りの酢蔵を見学して、10種以上のお酒を呑み比べながら、お酢を使った料理（もずく、ちらし寿司、お吸い物等々）を頂きました。昼過ぎに出発して、東京から来た3名（視覚障害者2名、晴眼者1名）と合流して、高野山へ向かいました。南海、ケーブルカー、バスを乗り継ぎ宿坊の宝城院に向かいました。精進料理を頂き夜は一つの部屋に集まって、雑賀さんから頂いたお酒で酒宴を開きました。

翌22日（日）は奥の院へ。みなさんとあの世に一旦足を踏み入れましたが、無事戻って来ました。5名の視覚障害者に付き添ってくれた6名の方々ありがとうございました。

### 4. 最新の拡大読書機体験会 5月31日（木）ゆうゆう今川館で開催しました。

対象は、60歳以上の視覚障害杉並区民でしたが、20名もの方々が来られました。

中途で見えなくなった方や高齢の視覚障害者は、最新のIT機器の情報を取得するのは非常に難しい現状があります。タイムズコーポレーション社、OTONGLASS社と日本点字図書館の協力を得て、丸一日、体験会を開催しました。印刷物を音に変換する機器や文字情報を音に変換するメガネなど様々な機器を皆さんに触れていただきました。関係者を質問攻めにする参加者が多いことに驚かされ、皆さんこのような機器に決して無関心でないことがわかりました。



体験会の様子

## イベントのお知らせ -平成30年7月から10月-

1. 高齢視覚障害者のストレッチ教室 第1、第3火曜日 10時～11時45分 ゆうゆう今川館
2. 楽しくいちからフランス語 第2土曜日 13時30分～15時 地域交流館エルブ
3. 食べたいものを自分で作る料理教室（仮称）

これまでも三菱電機は、レンジグリルを活用して様々な調理法を視覚障害の方々に紹介してきましたが、今回は更に視覚障害者に寄り添うべく事前の聞き取りを密に行い、参加者からの要望を出来る限り料理教室に反映させるよう準備しています。

日時：平成30年7月21日（土） 13時～16時

場所：高井戸地域区民センター 杉並区高井戸東3-7-5

参加者： 視覚障害者 18名

費用：800円 ガイドヘルパーは無料

### 4. 食べたいものを自分で作る料理教室（仮称）パート2

三菱電機の協力を得て、ゆうゆう今川館で60代以上の視覚障害者を対象に10月の第5週目に行う予定です。

イベントは、日時・場所などの変更があった場合ご連絡いたしますので、全て申し込み登録をお願いしています。興味がある方はお気軽にお問合せ・お申込みください。

連絡先は03-4285-9727です。お待ちしております。

## トピック ～アンサンブルの活動報告～

アンサンブルでは、事業所独自のガイドヘルパー研修を行っています。

通常、同行援護従業者（ガイドヘルパー）になるためには東京都指定の養成校で32時間程度の研修を受講すれば良いのですが、この研修では視覚障害当事者と接する機会がない場合が多く、視覚障害者と関わりがなくてもガイドヘルパーになってしまうことがあります。

よって、当事業所では、より質の高いガイドヘルパーになっていただくために、指導者研修を受講した視覚障害当事者（藤井水絵さん）と管理者の橋本が指導役となって、独自の研修を行っています。

研修の内容は、コミュニケーションの取り方やバス、電車の乗降、切符の買い方（これが案外、難しい）、食事の場面（メニューの紹介から食事中の対応等）などを1日かけて行っています。

東京都指定の従業者養成研修を受講するには数万円の費用が発生します。その費用は当法人が条件付きで負担しています。ガイドヘルパーを募集しています。



研修の様子

## 平成30年度会員・賛助会員 大募集！

特定非営利活動法人グローイングピープルズウィル（GPW） 入会のご案内

日頃より、GPWの活動にご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。当法人は障害者、高齢者（いわゆる社会的弱者）も住み慣れた地域で豊かな生活を送るための支援を行っています。一人でも多くの方たちが参加できることを願っています。

今年度から、GPW通信を年に4回（季刊）定期的に発行し、活動報告をさせていただきます。

会員には、「正会員」と「賛助会員」の2種類があります。「正会員」は、法律上の社員となり、会の構成メンバーとして総会での議決権を持つ等、会の運営に参加していただく方々です。また、「賛助会員」は、会の目的に賛同し賛助していただく方々で、いわば、会の活動を側面から応援をしていただく方々です。会員の区分により、年会費は次のとおりです。

- ◎ 正会員 5,000円
- ◎ 賛助会員 1口 3,000円

ご入会にあたっては、同封している郵便振込用紙に必要事項をお書き込みの上、会費のご入金をお願いいたします。

郵便振替 口座番号 00110-5-696178  
口座名 NPO グローイングピープルズウィル

### ～これまでの歩み～

当法人は、青年海外協力隊OB有志が集まり長年、途上国の就学困難児童の支援を行ってきました。

平成27年4月に東京都小金井市でNPO法人格を取得

平成28年9月に杉並区西荻北に事務所を移転し本格的に障害相談事業を開始

平成29年6月に同じ西荻北内に事務所を移転

平成29年7月から同行援護（視覚障害者のガイドヘルプ）事業を開始

平成30年3月から居宅介護支援（ケアマネ）事業を開始

この通信は、音声版でも発行しています。音声版を希望する方は、当法人までご連絡をお願いします。



季刊 GPW 通信 第7号 (2018年夏号) 2018年7月1日発行

発行者 特定非営利活動法人グローイングピープルズウィル 理事長 高橋和哉

〒167-0042 東京都杉並区西荻北2-2-16 オーシャンアート202号 TEL 03-4285-9727